

磐城時報

福島縣石城郡平野町字好間村大字上好間
式會社運轉手好間村大字上好間
字馬場生れ鈴木(三三)は二十
八日午後零時四十分頃江名町大
字川端地内で遊戯中の漁夫作山
登長女キミ(四ツ)を轢き全治四
週間を要する重傷を負はせた。

三日間の求人数字 男女五十八名

求人開拓デーの成績

平職業紹介所では既報の如く二日之が纏まり次第直ちに紹介の
十六日から三日間の求人開拓デーをとり等である。
一に際し各種團體の應援をうけ
銀行、會社、商店、工場等に求
人票を配布し開拓に努めたが、
三日間の求人数字は男四十六名、
女十二名合計五十八名であるが、
磐城新聞社後援に於ける第四回
のの中約半分は少年並に婦人で、
あるため職業紹介所として紹介
の可能性があるものは三十名内外
である。以上は平野町だけの成績
出陣選手は猛練習中で相當奮
であるが、平野町と同様四倉、江
はせの競技成績を見るべき妙技
名、小名濱、湯本、植田、勿來に
盛観を豫想されてゐる。参加炭
の各町にも求人票を配布したの
磐城、入山、古河の三礦である。

常磐炭礦 聯合競技

知事から表彰
小名濱町本益吉は本年七月二日午
後十一時頃主人の家志賀市之助
方に放火せんとした同町養豚業
成田弘を發見し速捕に助力した
ので川崎知事から表彰された。

漁業権差押え 遂に高橋氏敗訴

福島地方裁判所で決定

石城郡小名濱漁業組合と江名漁
業組合が静岡縣岩村村高橋氏を
から二千余圓の負債があるため
去る八月兩組合の漁業権を差押
えられ強制競賣を平區裁判所に
申立てられ同月二十八日平區裁
判所から競賣の開始決定を與へ
られたが、兩組合では
「強制競賣の目的物である地
先専用漁業権は行政官廳の認
可がない以上何人でも勝手に
處分することは出来ぬ」

爆薬発見

石城郡勿來町大字酒井地内の藏
を裝填したダイナマイト二本半
が轉がつてゐたのを二十七日同
村農荒川宗四郎が發見植田署に
届出たので犯人捜査中。

平野に保護願

石城郡内郷村小島木宿山形屋方止
宿茨城縣東茨城郡飯富村大木勘
次郎(三三)は昨年一月長男進(一
四ツ)を伴つて石城郡に流れ込
み俗行商をなしてゐたが最近悪
性の皮膚病に冒され糊口に窮し
たので二十七日平野署に救済方を
願ひ出た。

巡査あがりの男 平稅務署員と詐稱 醬油屋で帳簿を調べ 本の押し賣り

二十七日午後二時頃湯本町醬油を發した
醸造業木村重五郎方を不審の男
が訪れ平稅務署員と詐稱し帳簿
を調べた。本署に報告した。本署
係法規一冊一圓五十錢を半額に
負から買へと強要したが不審
の點があるので拒絶すると共に平
野署に急報し平野署に併せて男
を逮捕取調の結果右は青森縣
東津輕郡瀧田村大字瀧田著述業
秋元丑藏(三三)でかねてから陸
軍輜重中尉岩手縣盛岡稅務署屬
北各縣を始め若松棚倉等に入り
込み盛んに悪事を働いてゐたこ
と發覺し配警戒中のものである
尚ほ同人は大正十一年青森縣巡
査を拜命し十五年八月免職とな
つたものである。

若きルンペン二人 平野署に保護願

秋田市下長井町十七陸軍少佐本
多政治二男本多政雄(十六)は昨
年四月中繼母が居るため冷やか
な家庭に厭氣がさし家出し東京
市中野町和田堀中野製氷株式
會社の維夫として働いてゐたが
最近故郷に戀しくなりルンペン
の群に交つて歸る途中空腹と
軌道車で

地元民の涙ぐましい努力で 愛谷堰完成の日近し

恩人水守翁の記念碑建設

平、飯野、夏井、高久、豊間
各町村を貫流する愛谷用水は
好間、赤井、平窪三村にまた
がる夏井川の愛谷堰を主眼と
して通じてゐるのだが、夏井
川は少雨に増水し短期
間の干天にも干いてしまふ厄
介な川で、随つてその用水も
大影響を受ける關係農民は毎
年苦しんで来た。これが惱み
を除くには愛谷堰を根本的に
改修すると同時に護岸の改修

四倉の小火 煙突から飛火

四倉町字新町松本屋旅館の炊事
場煙突から二十八日午後四時半
頃飛火し隣家鈴木幸平方葎屋根
に燃え移つたが通行人が發見大
事に至らぬうち消し止めたが一
寸騒がせた。

精神病者家出

石城郡大野村大字中島農會田秀次
郎(四四)は數年前から精神に異
状を呈してゐたが去る十九日親
戚方に行くと稱し家を出たま
行衛不明となつたので部落民が
捜索中である。

幼児重傷

石城郡小名濱町磐城海岸軌道株
する工費が約十五萬圓である
夏井川の東西に幅二十三間深
さ十五尺の堰水路は七月中に
完成し、愈々主要工事である
自動開閉堰の工事中であつた
が過般の出水で破壊され再び
着工し順調な進捗を見てゐる
この自動開閉堰は洪水等の時
ある水位までくると自動的に
堰が倒れて汎濫を破壊から免
れるやうに出来てゐるので
組合の大きな誇りとしてゐる
この工事は部落請負で農村民
救済事業ともされてゐるので
いづれも素人入夫で仕事は
思ふやうに進まない事はあつ
ても將來自分達が惠まれる意
識があるだけに涙ぐましい努

公告

一、土地(元平警察署敷地)
所在 石城郡平野町字好間村十
八番地ノ二 二百坪(臺帳面
積) 十九番ノ三三三六坪
(同) 二十番地 八十二坪
合計實測面積三百四十二坪九
合一勺 但シ二十番地ノ内國
道ニ面接セル部分約二十一坪
一合五勺ヲ除ク

右入札公賣ニ附ス
入札希望者ハ左記ニ依リ十一
月六日午前十時限リ保証金ヲ
添附入札書ヲ差出スベシ
但シ即時改札ス
本札ハ警察部長、福島縣書記
官内田傳藏之ヲ担任ス

福島縣

力が續けられた。
この工事に使用した掘鑿地坪
四千坪、セメントが四千五百
樽、砂利六百八十坪、鐵材六
十噸、沈床が一千三百坪、使
用延人員實に三萬人に達して
ゐる。又この用水が出来てか
ら、二百五十年、水守治
右衛門なる豪農が之れを計劃
して完成したものである。
この用水に生るる農民達にと
つては水守治衛門氏は生命の
恩人である。愛谷堰の大改修
工事が完成に近づきつゝある
ので同氏の記念碑建設の話も
進められてゐる。兎に角愛谷
堰は熱誠意で今や完成に近

脚氣や難症痼疾病者の一大福音

官實 思不に實 議議 家許官 傳家許官

眞の血脚氣藥 (絶對的)
ろくまくの水をスグこる
腎臓病が不思議になほる

特約店 小野屋藥店
電話一四四番

新趣に輝き

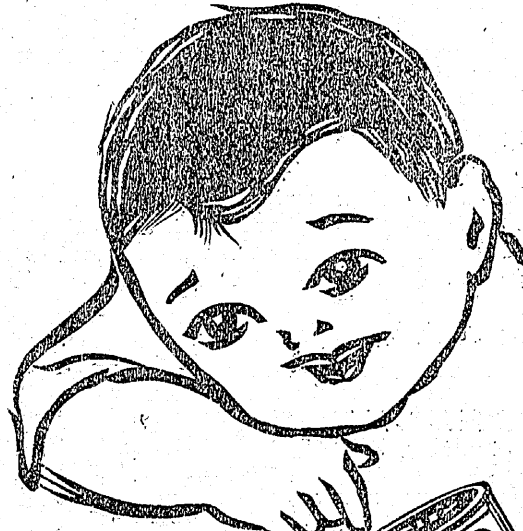
實價を誇る... 大塚の運動具

各種運動具... 値下げ斷行
御用は 大塚運動具部
電話七七番

貸切は

皆様ノ昭和タクシーへ
電話三四三番

坊やおち



四季を通じて完全母乳代用品
永森 ドライミルク
地方代理店 關内藥局
電話四〇番

急性、慢性を問はず
淋疾は立派に全治す

淋疾は立派に全治す
高級治淋新藥 トリプチン
特約店 大平屋藥店
電話六四二番

科外 門專 X光線科
上田外科醫院
電話一二九番

印刷物は

加納活版所へ
公園の緑風を窓に受けて
秘める心のメロデーに
麗人達が御揃で
皆様を待つ
皆様の御用は
松ヶ岡一エフカ
樂の堂 歡殿

開院 難波醫院
醫學博士 難波 睦
電話五〇二番

貨切、御用命ハ
三井自動車部へ
電話六八五番

貨切、御用命ハ
三井自動車部へ
電話六八五番



一日一錠 僅か五錢
治療卓越 秘効
安便 簡便 秘効

代理店 平町五丁目 山野邊藥局
平看護婦會
會長 清野キヨ
電話三〇七番

看護婦派出所の需に應じます